

[ここに入力]

粕谷和夫の観察日記より。八王子では、ソメイヨシノははまだ開花していませんが、早咲きのヨウコウ（陽光）という桜が見頃になっています。花の中を見るとヒヨドリが首を伸ばして吸蜜していました。（3月20日現在）

# 紅葉台



# 新聞

第71号

2023年

4月1日

発行人：関谷 孝

## 紅葉台地元探鳥会

角田幸男さん・中山峯雄さん

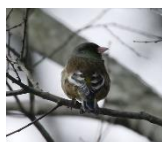
毎年2月の最終日曜日に紅葉台シニアクラブでは、「紅葉台地元探鳥会」を開催しています。今年で6年目。（コロナで3年間中止）今年やっと開催できました！参加者は、27名。（子供6名含む）シニアクラブ会長の角田さんは、この日のために双眼鏡をもって同じ時間にコースを回っていました。「なかなか鳥がないな」と嘆いていましたが、なんとこの日はお天気が良く日差しが暖かくなって思いのほかたくさんの鳥を見付けることが出来ました。環境市民会議で活躍の中山さんも、野鳥の絵本を6巻皆さんにと用意していました。

初めに双眼鏡の使い方の講習がありました。さて、いよいよ出発。初沢山の山道から、みころも霊堂へ歩きます。途中、東京方面の景色がよく見えました。階段を降りていくと、メジロやヒヨドリが木立の中を飛び回っています。「いつもなら、大きな梅の木にメジロがたくさんいたのに枝を切ってしまったのでメジロがいなくなってしまった」と角田さんが残念がっていました。みころ

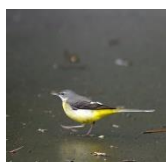


も霊堂の大きな松の木のてっぺんにはなんと、ダイサギがいました。見やすいところに陣取っているのでよく観察できました。その後ダイサギはみころもの池に降り立ち、魚を探していました。どこから

かオカリナの笛の音が聞こえ神秘的な空気が流れていました。菅公さんの銅像に登っていく道すがら、樫枯れのためかクヌギの樹が随分切られていました。アオゲラの巣だった大木も切られてしまい、住みかを追われてしまったのでしょうか。姿を見付けることが出来ませんでした。神社の周りの梅の木は花のつぼみが大きくなっています。ここは、梅の名所なので、散歩コースにいいです。遠く高尾の街も見えて開放感があります。



初沢川に沿って歩くと、川岸の土手に、カワラヒワの集団がいました。背中が縞模様で綺麗でした。角田さんから「尾羽の先がM字になっているのが特徴」と説明がありました。小川にはキセキレイ、セグロセキレイが歩いています。カラスの集団が



ごみをあさって食べています。屋根の上にはハクセキレイが飾り物のように止まっていました。藪ではアオジが鳴いていました。この時期は鳥たちも春を感じて活発になります。繁殖期になるからです。高乗寺で休憩し、桜階段を上り、桃源

台公園に帰ってきました。最後は鳥合わせ。全部で22種類。ベストは、ダイサギとキセキレイとカワラヒワでした。参加者の中にはこの紅葉台新聞の読者もいて、「粕

紅葉台新聞が『高尾フモト同盟』に掲載されています。高尾にあるお店や様々な情報が満載です。検索して見てください。紅葉台新聞では、皆様からの記事をお待ちしております。趣味や情報など何でもいいですのでお願いいたします！

谷会長の観察日記を読んで鳥に興味を持った」「野鳥がとて身近に感じ、可愛いですね」と話していました。最後に「高尾・浅川野鳥図鑑」八王子・日野カワセミ会編（くまざわ書店で販売990円）の紹介も忘れずにしました。山内さんからは「初沢でみられる植物マップ」（100円）の紹介もありました。地元にいる身近な鳥を発見する楽しみとともに自然や生き物への関心がより深まりました。同じ地域に住んでいる方とも知り合いになって、まさに「一石三鳥？」でした！！【文責 関谷】

## 「つるしびな」サークル紹介

毎朝のラジオ体操で仲良くなった中島さんからお誘いを受けて見に行きました。



ここは、拓殖大学の正門前にあるマンションの一室、集会所です。2011



年東北の震災があった年から12年。ものづくりの好きな方が集まって始まりました。今では、毎年ひな祭りに向け、たくさんの「つるしびな」が飾られています。最近、本を見

て自分で作りたいものを自由に作っているとのこと。また、マンションの玄関には、季節に合わせた飾りが住民の方たちの目を楽しませています。手作りの素敵な作品に驚きます。集会所は時間無制限で無料のこともあって夜遅くまで夢中になって作ってしまうそうです。おしゃべりしながら楽しい時間を過ごすのも大きな魅力です。集会所が憩いの場になって楽しいサークルが出来るのですね。一部ですが作品を紙上で紹介します！皆さん和気あいあいと、とても元気で活力があるのが素晴らしいと感心しました！



## 春の花だより

### ハナネコノメ



山地の溪流沿いの岩場や湿り気のある林の淵に生える多年草。ぎざぎざの葉の上に乗っすぐに伸びる莖。その先に咲く何とも可愛らしい白い花とその中から見える紅色のおしべ。白と赤のコントラストが一段と映えます。名前も可愛らしげです。高尾山で見ることが出来ます。見頃は3月中旬から4月中旬。散歩にお出かけの際に探してみてください。